

【AWAKE さらに！】

女性教職・教職配偶者のサポート情報誌


 WOMEN IN MINISTRY

新緑のまぶしい季節になりました。

一日のなかでも気温差の激しい日が続きますが心も体もお元気でありますように。
 今回のテーマは「Awake さらに！」。女性たち、私たちに与えられている可能性に目が開かれ、
 さらに主の召しに応えていけるように願っています。

巻頭言

「女性・妻・母 Awake さらに！」

室員：上田 恵美子



日本には神様が創られた美しい季節の楽しみがあります。私が遣わされている教会の駐車場には今、きれいなゴデチアが咲き、心を和ませてくれます。しかし、このゴデチアはこの時期以外は咲きません。一年後に備えて暑さや寒さに耐えているのです。私たちは色々な季節を通ります。

私は出産子育てで子ども中心の生活に大きく変わりました。今まで履いていたヒールはスニーカーに、服も動きやすく汚れてもいいものに、自分のことはすべて後回しでした。また、御言葉と祈りになかなか専念できず、靈的に枯渇していきました。

そんなある4年前の3月3日、3歳だった長男が脳動静脈奇形という先天性の病気になりました。その時、全国の諸教会のみなさんに祈っていただいたことは本当に感謝しています。発症当時、突然目が痛いと言え、全身から汗を吹き出して泣き叫ぶという異様な姿でした。私たちは目に砂が入ったと思いましたが、数時間後に意識を失って痙攣が起こり、救急車で病院に運ばれて行きました。詳しい検査で先天性の病気、動脈と静脈が直接つながり、その異常な血管がとぐろをまいたような塊で破れやすく、そこが破裂したのです。ちょうど目の奥の辺りでした。外科手術が出来ず、カテーテルで中を固める手術をしました。術後は全く痛みも後遺症もなく、回復も良く、予定より早く退院することができました。医師からは「おめでとうございます。良かったですね、あの時もうダメかと思いました」と言われたのです。私は恐ろしくてぞっとしました。同時にただ神様の前にひれ伏し、圧倒的な神の領域、決して私たちが立ち入ることができない命を支配する領域の中でそれが行われ、神様が彼をこの世界に戻したのだと示されました。

その病院に運ばれた日、医師が処置をしている間に、私はそばで見るとしかなく、頭の中が真っ白になり、ただ主の前に言葉が出ず、座り込んでいるような、でもすがりついて「神様！」としか言葉が出ませんでした。その時にシュネムの女の聖書箇所が示されました。そしてなぜか「大丈夫」という平安が私を覆っていきました。

私は、これからも色々な季節を通るでしょう。主から委ねられているこの場所で、シュネムの女のようにすがりついて、この問題に関してなんとかしてくれないと私は諦めません。と引き下がらず、神様はできるという確信をもって祈りをささげていきたいものです。

目次

- 02 【特集】心と体の健康 Awake さらに！
- 03 【料理で Awake】肉味噌ピビンパ | 女性教職・教職者配偶者懇親会報告
- 04 【学びのコラム】Sokai で Awake! | 室員紹介





<自分の病>

4年前の春、沖縄県で新型コロナウイルス感染症の感染者が初めて確認された時、私は那覇アッセンブリー教会にいました。沖縄県でのコロナ感染者は日に日に多くなり、初めての感染者が発表されてから2ヶ月で1万人以上の方が感染し、約100名の方が亡くなるというニュースを見た時、私の心は騒ぎました。それと同時に神様に「もっと祈りなさい」と教えられ、新型コロナウイルスをきっかけに私は今まで以上に祈り「神様の召しに忠実に応えていきたい」と立ち上がりました。

しかし、そのような私の決心にブレーキをかけるかのように、甲状腺の癌を患っていることを告げられました。今でも不思議ですが、甲状腺とは全く違う場所の検査をしてもらう予定で病院に行ったのに、「ついでに調べてみますか？」と甲状腺を調べることになったのです。お医者さんがついでにと言った時、私は神様に祈りました。「何かあるのでしたら教えてください神様」と。すると、お医者さんも「え?!」と驚かれ、病理検査に出すため細胞の採取をする流れになりました。後日、癌の告知を受けた時、私は「すごい！神様、教えてくれてありがとうございます」と感謝の祈りを捧げていました。

数ヶ月後、神様から「病院の中に祈ってほしい人がいる」と教えてもらったので、私は病院に行くたびに「この人ですか？」と神様に聞くようになりました。結局、入院一日目にもその人は分かりませんでした。手術後、ナースステーション近くの病室で麻酔から目が覚めた時、大きな声で泣きわめくおばあさんの声が響き渡りました。その瞬間「この人だ!」と分かったのです。身動きができない私は、ベットの上でおばあさんのため祈りました。歩行ができるようになって、病室も大部屋に変わり、あとは退院の日を待つだけでしたが、神様のくださったチャレンジは、手を置いて祈ることだったので、私はおばあさんの病室を探し始めました。退院まで時間がないと焦る私に「まだある」と励ましを受け、私は探しあてた病室に入り、おばあさんに手を置いて祈ることができました。主の導きを感じた瞬間でした。

4年前の春、もっと祈りなさい!と促され、神様の召しに忠実に応えていきたいと言う私の決心を後押しするかのよう、チャレンジをくださり、祈りながら主に応えて生きる喜びを経験させて頂きました。実は、甲状腺癌が見つかった時、肺にも影が見つかり、今もまだ経過観察中です。

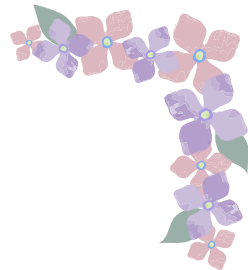
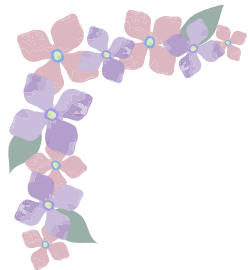
病の戦いは続きますが、決してそれはブレーキではなく、御国でなされることを地上でも行なってくださる神様の愛のチャレンジだと受け取っています。神様の召しに応えたいと立ちあがろうとする者に、主が必ず導いて、これからも、このお方に従っていただけることを感謝します。

<親子・3世代・教会>

結婚をする前の私は、「言わなくてもわかる」という状況が好きでした。何を言われなくても、人が欲していることを察知し、人に褒められることを想像しながら行動をし、余計なことまでやってしまう私でした。しかし、結婚をしてから「どうしてそれをするのか?」と聞かれたとき、「え?なんでだろう?」と自分の行動について考えるようになりました。私は「これをやっておけばいい」と決めつけていることに気がつきました。誰かのサポートをすることが私の仕事だと大きな勘違いをしていたのです。勘違いに気がついてから、行動する時に、これは誰のためにしているのかを考えて行動するようになりました。神様がくださる使命のために、神様が言われるならやってみたい、もっと知りたい!学びたい!と立ち上がることができました。

それから数年後、母教会の仙台への異動が決まり、両親と共に仙台神召基督教会で牧会・伝道することになりました。ある時、夫に食器を洗うようお願いした時、「男の人に洗い物をさせてはいけない」と母親に言われました。昔の私だったら納得し、「そうだね!」と言ってすぐに交代したのですが、「私たちは、家事も子育ても、分担できる時は分担をして、それぞれが神様の働きに力を入れる事ができるようにしているんだよ」と説明をしました。それでも母親は男の人が流し台に立つことに抵抗があったのですが、何度も説明をして、今では神様のためにお互いが分担をしていることに理解してくれています。

また、以前、急に娘が股関節を怪我をして一時期、歩けなくなることがありました。子育てをしながらの伝道・牧会は、アクシデントが付きもので、本当に「まったなし」だなと思われました。家族みんな、神様の下さるビジョンのために、互いに話し合いながら、主のためにそれぞれの賜物を活かせることを感謝します。そして、立ち止まって考え、祈り、話し合い、「今!何ができるのかをみんなで分担しながら、主に仕えることの喜びをいただいています。



お手軽・栄養満点

料理で Awake 『肉味噌ピビンパ』

◎材料

サニーレタス、味付けモヤシ、キムチ、韓国海苔、目玉焼きなど

●肉味噌の材料

合挽きミンチ肉 200g、醤油、コチュジャン、サムジャン(ない場合は味噌)、砂糖、ごま油、ゴマ、酒、みりん

◎作り方

1. フライパンにサラダ油少々、ミンチ肉 200g を入れ火を通す。
2. コチュジャン大さじ2、サムジャン大さじ2、砂糖大さじ3、醤油大さじ1、酒・みりん少々を入れ煮つめ、ごま油大さじ1を入れて火を止める。(調味料はお好みの量で)
3. 大きめの器に温かいご飯を盛り、サニーレタスを切ったのせる。市販の味付けモヤシ、キムチ、お好みで目玉焼きなどを盛り付け、最後に肉味噌をのせ、韓国海苔をかけ出来上がり。



お試しあれ～



室員：趙善江

point ごま油を少しかけると美味しさがアップしますよ。
(お子さまの場合はコチュジャンをサムジャン・醤油・味噌に変えましょう。)

女性教職・教職配偶者 懇親会報告

5月8日、教職研修会にて今年も懇親会を行いました。オンライン参加6名を含め63名。当日申し込みもかなりあり、用意したお菓子が間にあうか心配になる程でした。

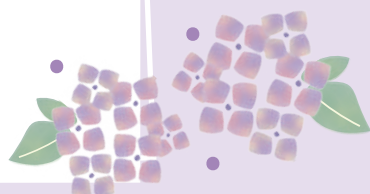
分ち合いのテーマは総会議員選挙、牧会、交わり、老後・介護・病気の4つにしました。昨年の反省を踏まえグループは少人数、ホール全体に分かれたので隣のグループの声を気にせず分かち合いが出来ました。

協力委員の先生方の奉仕によりスムーズに開催出来たことも感謝に思います。恒例になった抽選会も楽しかったです。

これからも互いに顔を思い出し、祈り合って参りましょう！



室長：中里恵美





Sokai で Awake!

室員：野川悦子



I) 2024 年は教団総会議員選挙の年

今年は選挙の年ですが、今回から**女性枠の人数が5名**に変更されました。投票用紙は選挙資格のある先生方に2種類(全国枠と女性枠)送られてきます。初めに全国枠から男性、あるいは女性教職をお選びくださり、次に女性枠から5名以内の教職者を選ぶと良いと思います。この時、全国枠と同じ人を選んでも構いません。(全国枠で投票した女性教職が選ばれなかった場合、女性枠で選ばれる可能性があるからです。)女性枠で選出された人が、全国枠で選ばれていた場合はこちらが優先となり、女性枠で次点の方が選ばれます。

現在51名の議員の内、女性議員が8名います。15.7% (参考…会社や政治の世界では女性の比率目標を30%としているところが多いようで、それを総会議員に当てはめると約15名になります)

II) なぜ女性議員が必要なのでしょうか？

教団総会では教団方針、教団や神学校の活動・会計報告、活動予定・予算などが明らかにされる他、**年金の問題、教団から出来る貸付金、土地建物の売却、本部神学校の建て替え**など、教職一人一人に直結することや高額な教団の財産の活用が話し合われることがあります。それらを男性の先生方が圧倒的に多い中で決められていくのではなく、女性の先生方にも知って戴き、共に考え、意見を出し、皆で決定していきたいのです。

III) 女性が総会議員になるメリット

- A) **ダイバーシティ(多様性)の促進**によってより幅広い意見を聞けるようになります。
- B) 同性ばかりだと不合理な意思決定に気づかなくなる **グループシンク(集団浅慮・集団思考)**が起こる可能性があり、その**防止**ができます。
- C) 会議の**活性化と充実**(女性の視点やセンスが活かされる。明るくなる。平和になる)が期待できます。
- D) 教職が減少する中、**優秀な人材の確保**ができます。(信徒の方は議員になれないので)
- E) 女性が活躍できる職場環境を整備する必要が出て、これまで気づかなかった**働きや制度、意識の見直し**が期待できます。(例えば、総会議員のオンライン参加や会議時間を長時間にしないこと、休憩をしっかり

とること、言葉使いなどのマナー、育児や介護をしている人への配慮などを考えるようになり、女性だけでなく、全体のメリットになります)

IV) 女性議員増員に向けて必要なことと解決策

- A) 夫や家族、教会の兄弟など周囲の人々の**協力と理解**。
→成功されている方々がいますので今後紹介することを検討しています。
- B) 働きやすい**体制作り**として、会議の時短。男性・女性の意識改革。家事・育児・介護に対する援助。教会の働き・説教・牧会の助けなど。→教団も考え、対応しようとしています。
- C) 議員になった時の**知識や情報の獲得**→ 女性活躍推進室の勉強会(教団方針を読む。議事法を学ぶなど。模擬総会も検討中)。総会中の女性議員ライングループ(分からないことや困った時に尋ねることが出来ます)。先輩の議員が隣の席に着いて助けとなる、などがあり、女性が安心して議員になれる環境は整備されつつあります。

V) 将来を見据えて

総会議員として身に付けておきたいのは、教団の大きさで見る**広い視野や組織運営の在り方**ではないでしょうか。その為に女性教職の方はぜひ教団の**部、室、委員会の一員**になりましょう。そして今後部長、室長、委員長、また教区長も女性が担うことが、ごく普通のことになっていきたいものです。女性の総会議員が全国枠だけで**20~30%になり、女性枠が必要でなくなり**、意思決定の場である**教団理事**にも女性が登用されるように願います。そのようになることが健全であるという認識を持っていこうではありませんか。



教職局 女性活躍推進室 室員紹介



室長
中里恵美



室員
野川悦子



室員
三箇豊実



室員
趙善江



室員
林恵美子



室員
上田 恵美子



室員
本田基枝